

施政方針

令和2年第1回南風原町議会定例会の開会にあたり、赤嶺正之町長による施政方針演説が行われました。「施政方針」とは、これからの町政運営に向けて基本的な考え方と主な施策を示すものです。



南風原町長 赤嶺正之

はじめに

昨年の10月に発生した首里城の火災で、沖縄県民の心のよりどころである首里城と多くの美術品や絵画などの貴重な資料が焼失したことに、町民の皆さまも心を痛めたことと存じます。首里城の早期再建に向け、本町においてでもできる限り支援していく所存です。

今年、令和20周年の節目を迎えることから、新たな飛躍の年にするため多くの政策を成し遂げることを念頭に、私が掲げました未来へつなぐ「愛・夢・安らぎ」をスローガンに、平和な町づくり、教育文化の町づくり、福祉の町づくり、豊かな町づくり、住みよい町づくり、健康の増進とスポーツ振興、そして町民参加の町づくり、この7つの政策に引き続き取り組みます。

これらの政策に重点を置きながら、町の財政健全化への着実な取り組みを推進し、持続可能な財政基盤の確立に努めつつ、重要な政策課題には必要な予算措置を講じるなど、メリハリの効いた町政運営に努めます。

今後とも町政運営に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、令和2年度に実施する施策について、その骨子を申し述べます。

ともにつくる 黄金南風の 平和郷について

「第五次南風原町総合計画」の将来像「ともにつくる黄金南風の平和郷」に向けて、地域社会への愛着と誇り、そして自ら責任を持って暮らす町民が、個々の思いを表し、意

みんなで考え、 みんなで創る わくわくする まちについて

みんなで創る協働のまちづくりを推進するため、多様な学びの場をおし町民一人ひとりが共に考え、助け合い、支え合っ

学生の派遣、「青少年の国際交流」による中学生のハワイ派遣を実施します。

また、海外移住者子弟を南米から受け入れ親戚や町民との交流を図ります。スポーツ振興については、黄金森公園施設を活用したスポーツキャンプを誘致します。また、町民へ広くスポーツ実践の機会を与え、生涯スポーツ及び競技力向上の推進等、スポーツ振興に取り組みます。

町民の健康づくりについては、生活習慣病の予防に重点を置くとともに、一括交付金を活用した学

童期の生活習慣病予防の取り組みの継続及び子ども・子育て支援交付金を活用した妊産婦から子育て期までの切れ目のない支援の充実強化等、ライフステージに応じた支援体制を強化し、健康長寿の実現を目指します。

ちむぐくるで ともにつくる 福祉と健康の まちについて

第二次南風原町地域福祉推進計画に基づき、町民主体の地域福祉活動の充実や様々な福祉課題の早期把握及び相談支援体制の強化を図り、関係機関と連携し地域で支え合い誰もが安心して暮らせ

る福祉のまちづくりを推進します。

「ふるさと教育」、「学校教育」を通して、自ら考え、決め、行動できる人づくりを家庭と学校、地域が一丸となって取り組みます。また、これまで取り組んできた児童・生徒の基礎学力の定着と併せて新たに読解力の改善に取り組み「確かな学力」向上の推進を図ります。

文部科学省の提唱する「GIGAスクール構想」の実現に向け、町内小学校の全普通教室にICT環境の整備を行い「創造性を育む教育ICT環境の実現」に向けた整備を進めます。

幼稚園教育、保育については、子どもを取り巻く環境の変化を踏まえた幼児教育の重要性を捉え、専任園長配置や「幼稚園体育活動充実事業」など様々な事業を展開し、より一層の幼稚園教育及び保育の充実を図ります。

学校給食については、児童生徒の増に対応する

平和学習・交流・観光関連事業の推進については、沖縄陸軍病院南風原

学習交流事業」による小

て創意と工夫で地域力を高め積極的にまちづくりに参加できるよう取り組みます。そのためにも地域活動の現状と課題を認識し、自治会との連携を図っていきます。

町民と行政の情報共有については、広報紙をはじめ町ホームページ、SNS等あらゆる手法を活用し、わかりやすく必要な情報を発信します。また、住民自治を学ぶ出前講座や学習会の開催を推進するとともに、各種委員会等への住民参画を促し、引き続き町民の皆様のご意見が町政に最大限に反映される仕組みづくりに努めます。

子ども達の「生きる力」と主体的な行動を育てていくために、「家庭教育」、

きらめくひとが育つ まちはいつまで

子ども達の「生きる力」と主体的な行動を育てていくために、「家庭教育」、

平和学習・交流・観光関連事業の推進については、沖縄陸軍病院南風原

学習交流事業」による小

る福祉のまちづくりを推進します。

子ども・子育て支援
については、子育てをし
ている保護者から高い
評価をいただいている、
中学卒業までの子ども
医療費助成の現物給付
を引き続き実施します。
保育所待機児童の解消
に向けては、90名定員の
保育園2園と小規模保
育園1園の開園による
定員増及び認可保育園
との連携した解消策に
継続して取り組みます。

子どもが育つ環境
については、子育てをし
ている保護者から高い
評価をいただいている、
中学卒業までの子ども
医療費助成の現物給付
を引き続き実施します。
保育所待機児童の解消
に向けては、90名定員の
保育園2園と小規模保
育園1園の開園による
定員増及び認可保育園
との連携した解消策に
継続して取り組みます。

子どもが育つ環境
については、子育てをし
ている保護者から高い
評価をいただいている、
中学卒業までの子ども
医療費助成の現物給付
を引き続き実施します。
保育所待機児童の解消
に向けては、90名定員の
保育園2園と小規模保
育園1園の開園による
定員増及び認可保育園
との連携した解消策に
継続して取り組みます。

子どもが育つ環境
については、子育てをし
ている保護者から高い
評価をいただいている、
中学卒業までの子ども
医療費助成の現物給付
を引き続き実施します。
保育所待機児童の解消
に向けては、90名定員の
保育園2園と小規模保
育園1園の開園による
定員増及び認可保育園
との連携した解消策に
継続して取り組みます。

計画・第6期障がい福祉
計画・第2期障がい児福
祉計画」を策定し、福祉
サービスの充実及び相談
支援体制の強化を図り、
地域包括ケアシステムの
更なる発展を図ります。

工夫と連携で 産業が躍動する まちづくり

農業振興については、
農地の有効活用を推進し、
農地の保全や土壌改良・
地力増強を促進するため
の土づくり奨励補助を継
続します。拠点産地であ
る、かぼちゃの増産支援
のためのミツバチ巣箱設
置や花粉交配用品種の導
入などの助成を実施する
とともに、新規就農一貫
支援事業の活用による生
産農家を支援し、農業経
営基盤の強化に努めます。
また、特定地域経営対策
事業を活用し、自然災害
に強い施設の整備を行い、

実施計画策定業務を行い、
各世帯の接続の普及活動
についても促進します。
計画関係については、引
き続き那覇空港自動車道
南インター周辺の市街地
整備事業化に向けた取り
組みとして、市街化区域
編入に係る調査、第五次
総合計画土地利用構想と
の整合を図る都市マス
タープランの見直し等を
進めます。また、南風原町
景観条例を令和2年度か
ら施行し、町民及び事業
者の協働による良好な景
観の形成に取り組みます。
交通安全施設整備につ
いては、引き続きカーブ
ミラー、横断防止柵等の
整備を行います。

付加価値の高い農産物の
生産や出荷体制の強化が
図られるよう、関係機関
との連携を行い、販路拡
大に向けた取り組みを支
援することで農業経営の
振興を図ります。
担い手育成などについ
ては、町農業委員会の農
地利用最適化推進委員、
JAおきなわ、農地中間
管理機構と連携し耕作放
棄地や遊休農地を解消し、
農地の確保・集積を行う
とともに、農業次世代人
材投資資金交付金の給付
等により、新規就農者等
の農業の担い手育成に取
り組みます。

健全な行財政 運営について

畜産振興については、
生産基盤の整備と経営の
安定化を図るため、家畜
公害・環境保全対策事業
や家畜伝染病予防事業に
取り組みます。
商工振興については、
一括交付金を活用した
「南風原町地域ブランド
構築・展開プロジェクト」
事業により、特産品の商
品開発や、販路拡大を町
商工会と連携し取り組ん
でいきます。既に複数の事
業所が量販店などと商品
の販売契約を結んでおり、
今後も商品の販路開拓に
取り組みます。また、中小
企業対策については、町
内中小企業の経営基盤の
強化を図られるよう支援
を強化します。また、本町
への新たな企業立地の促
進・支援を強化し、雇用
拡大を図ります。
伝統工芸産業振興につ
いては、振興計画に基づ
く「後継者育成事業」等を
実施し、琉球餅・南風原
花織の従事者の減少に対

用を促進します。また、ご
みの不法投棄等について
は、町内の不法投棄発生
箇所を中心にパトロール
を強化し、立て看板等を
設置し対策に取り組みま
す。
まだ食べられるのに捨
てられる食品ロス削減の
ため、「食品ロス削減計
画」策定に向け取り組み、
「はえばる版りサイクル
ループ」事業を中心に、町
民、NPO、企業・事業所
等との連携及び情報共有
をおこないます。
次世代を担う子どもた
ちへの環境教育・環境学
習も重要なことから、「は
えばるエコセンター」を活
用した各種環境講座や学
校との連携による環境学
習支援事業を実施し、環境
意識の高揚を図ります。
町民の生活に密接した
悪臭、騒音、水質汚濁、振
動等の公害問題について
は、各関係機関と連携し
生活環境の保全に努めま
す。

都市化や生活スタイル
の多様化が進むなか、地
域における安全・安心な
環境基盤づくりを地域と
協働し取り組みます。
道路事業については、
昨年と同様に町道10号線
では事業用地の確保、町
道73号線は道路整備を促
進します。新たに照屋地
内の町道68号線は、整備
に向けた設計業務に取り
組みます。
街路事業については、

環境と共生する 美しく住みよい まちづくり

環境と共生する
美しく住みよい
まちづくり
環境と共生する
美しく住みよい
まちづくり

本町の令和元年度予算
は、緊縮財政によりこれ
までにない厳しい予算編
成となりました。今後も
国保会計の赤字の解消、
東部消防庁舎建設に伴う
負担金の増、会計年度任
用職員制度の導入等、新
たな財政負担も見込まれ
ることから「中期財政計
画」を見直し、令和2年度
から令和4年度まで3年
計画の「第三次財政健全
化計画」を策定しました。
歳入・歳出の両面におい
て健全化に取り組み、将
来にわたって安定した
サービスの提供ができる
よう、計画を着実に実行
し健全で持続可能な財政
運営に務めます。

健全な行財政 運営について

本町の令和元年度予算
は、緊縮財政によりこれ
までにない厳しい予算編
成となりました。今後も
国保会計の赤字の解消、
東部消防庁舎建設に伴う
負担金の増、会計年度任
用職員制度の導入等、新
たな財政負担も見込まれ
ることから「中期財政計
画」を見直し、令和2年度
から令和4年度まで3年
計画の「第三次財政健全
化計画」を策定しました。
歳入・歳出の両面におい
て健全化に取り組み、将
来にわたって安定した
サービスの提供ができる
よう、計画を着実に実行
し健全で持続可能な財政
運営に務めます。

令和2年度の予算編成
令和2年3月4日
南風原町長 赤嶺 正之

みどりやまちが 調和した安心 安全のまちに ついで

令和2年度の予算編成
令和2年3月4日
南風原町長 赤嶺 正之

令和2年度の予算編成
令和2年3月4日
南風原町長 赤嶺 正之

引き続き津嘉山中央線は
道路の整備、津嘉山中央
線2工区は事業用地確保
のための物件補償を進め
ます。
公園事業については、
引き続き黄金森公園の老
朽化した転落防止柵の取
り替え、津嘉山公園では、
北側斜面の対策工事と照
明施設の埋設管等の整備
を進めます。
津嘉山北土地地区画整理
事業については、旧津嘉
山ハイツ区域の宅地造成
及び本部公園線等の整備
を進めます。
下水道事業の污水整備
については、津嘉山北土
地区画整理事業区域と津
嘉山中央線を重点地区と
して整備を促進し、併せ
て下水道接続の普及活動
を強化します。雨水整備
では、引き続き照屋地内
の整備を進めます。
農業集落排水事業につ
いては、神里地区污水処
理施設の老朽化に伴う再
整備事業の採択に向けた

令和2年度の予算編成
令和2年3月4日
南風原町長 赤嶺 正之

令和2年度の予算編成
令和2年3月4日
南風原町長 赤嶺 正之

令和2年度の予算編成
令和2年3月4日
南風原町長 赤嶺 正之

令和2年度の予算編成
令和2年3月4日
南風原町長 赤嶺 正之